

令和5年度 久松幼稚園における重点目標

中央区立久松幼稚園) 住所 中央区日本橋久松町7-2

園長 川越 裕子

幼児数 132名 学級数 7 教員数 16名 職員数 19名

教育目標

人間尊重の精神を基調として、生きる力の基礎を培う教育を推進する。心身ともに健康で主体的に身近な環境や人と関わりながら、節度ある礼儀や基本的生活習慣、規範意識の基礎を培うことをめざし、次のような子どもの育成に努める。

○たくましい子 ○進んでやる子 ○心豊かな子

重点目標1

幼児が様々な経験の中から、集団での生活に必要な習慣や態度、心情（道徳性の芽生え・規範意識・自立の芽生え）を養う。

評価項目

- ① 保護者と連携を図りながら、幼児期に必要な生活習慣や態度（道徳性、規範意識、自立心）を身に付けさせる。
- ② 自分で考えたり試したり挑戦したりしながら興味を追求する楽しさを感じられるようにする。
- ③ 人と関わる際に必要な正しいあいさつを身に付け、使うことができるようにする。

評価指標

- ① 幼稚園は生活習慣や態度の醸成を行い保護者に発信し、さらに幼児は年度当初と比較して生活に必要なことに自分から取り組むようになったか。
- ② 幼稚園は幼児の関心を追求できるような環境を用意し、幼児が遊びを楽しむことができるようにしていたか。
- ③ 幼児は登園時や降園時、人と関わる時に必要なあいさつを自分からしようとしていたか。

重点目標2

同年齢・異年齢の友達と関わる中ことを楽しむ中で、様々な感情体験ができるようにする。  
(協同性 社会生活との関わり 言葉による伝え合い)

評価項目

- ① 園内のいろいろな場所で遊びが展開できるような環境設定を工夫したり、「おひさまタイム」を計画的に実施したりし、幼児が園内のいろいろな幼児と関わるができるようにする。
- ② いろいろな人との関わりの中で自分の心持ちの変容を感じ、自尊心や成長を感じられるようにする。
- ③ 小学生や保育園児、地域の方と関わる機会を意図的に設け、その中で自分の思いを出せるようにする。

評価指標

- ① 幼稚園は、幼児が園内のいろいろな人と関わる機会をつくり、幼児はそのことを喜んでいたか。

- ② いろいろな人との関わりの中で、幼児は憧れの気持ちや優しい気持ち、また、うまくいかないことにも挑戦しようとする気持ちを感じる機会があったか。

### 重点目標 3

常盤園舎移転への期待をもつ。(社会生活との関わり 自立心)

#### 評価項目

- ① 常盤園舎の存在やそこに移ることを知り、園舎ができていくまでの様子に期待をもつ。
- ② 常盤園舎への移転準備を、保護者や地域の方と共に進める。

#### 評価指標

- ① 幼稚園は園内掲示や園だよりで、常盤園舎ができるまでの過程を知らせ、そのことが幼児にも保護者にも移転への期待につながったか。
- ② 保護者には保護者会等で、また学校評議員会等には地域の方に移転について説明をし、意見をいただく機会をつくることで、共に準備を進めることができたか。

### 重点目標 4

幼稚園と家庭・地域とが連携し、「共に子育て」という意識を共有し、子育てを充実させる。  
(社会生活と関わり 地域や家庭との連携)

#### 評価項目

- ① WEB や紙面、園公開日、保護者会、面談等を活用し、教育内容や幼児の育ちを保護者・地域への分かりやすく発信できるように工夫する。
- ② 未就園児の会「なかよしランド」を充実させ、地域の未就園児の育ちに寄与する。

#### 評価指標

- ① 保護者には週 2 回程度ルクミーにて発信、園公開では園長や幼稚園主任も保育を一緒に参観し解説する、などして具体的に発信することができたか。
- ② 2 歳児向けの教材を工夫し、参加した保護者にもその教材の意図を知らせることで、幼稚園が教育の場であることの保護者の理解につながられたか。  
(未就園児の会に参加した保護者にアンケートを取り評価をする。)